

# 平成 29 年 9 月 自立支援協議会定例報告会 議事録

(敬称略)

日時	平成 29 年 9 月 28 日 (木) 13:30～15:30
場所	東広島市市民文化センター研修室 1・2
参加者 66 人	宗近病院、エンジェルアイ、爽裕会、平成会、ともがき、六方学園、ときわ 2 人、ありんこ 2 人、太陽の町 2 人、高次脳機能センター、あけぼの、しらとり会、賀茂精神医療センター、ゆめもくば、東広島市心身障害児者父母の会 5 人、東広島ろうあ協会 2 人、ピアカウンセラー（聴覚障害担当）、東広島市手話サークル連絡会、広島県手話通訳問題研究会、東広島市民生委員児童委員協議会 2 人、広島自閉症協会東広島支部、ミライの会、東広島市要約筆記サークル花たば、広島県難聴者・中途失調者団体連合会、広島国際大学、広島県立黒瀬特別支援学校、東広島市社会福祉協議会 4 人、やさいやくろせ 2 人、ポーポーの木 2 人、賀茂みどりの樹、より Soy、デイサービス Yu～Ki 2 人、まいらいふ、ソレイユ、すてーじ、市民（当事者）2 人、市健康福祉部障害福祉課 4 人、市子育て・障害総合支援センター10 人（順不同）
<p>1. 障害福祉課 課長あいさつ</p> <p>本市では、昨年度、一昨年度で障害者計画を策定した。今年度から 7 年間の計画となっている。</p> <p>今年度は第 5 次障害福祉計画を策定中。現在アンケート調査を終え、具体案を策定中で、パブリックコメントを経て策定予定。今回から障害児計画についても策定することとなっている。</p> <p>国の動きとして、新たなサービスの創設に向けた動きがある。就労定着支援等があり、これから指定の権限について県・市で協議を進めていく予定。具体的なサービスが分かれば情報提供させていただく。</p> <p>2. 基幹相談支援センター（はあとふる）の役割について（障害福祉課 係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料をもとに運営体制、役割について説明</li> </ul> <p>3. 平成 29 年度自立支援協議会の進め方について（障害福祉課 係長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料をもとに 29 年度自立支援協議会について説明</li> </ul> <p>4. 自立支援協議会課題別会議、部会、プロジェクト会議等の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○精神保健福祉部会</li> <li>○ヘルパー支援部会</li> <li>○就労部会・収入アップネットワーク</li> <li>○療育部会</li> <li>○聴覚障害者の課題を検討する部会</li> <li>○医療連携部会</li> <li>○権利擁護部会障害者支援施設連絡会</li> <li>○相談支援事業所連絡会（NETZ 東広島）</li> <li>○課題別会議「災害時の体制整備」</li> </ul>	

- ・資料訂正：P25 下から 5 行目「今後、防災ガイドについては今年度中に作成を進める」→「今年 12 月に完成予定」に変更

○課題別会議「障害のある子どもの長期休暇の過ごし方」

- ・資料訂正：テーマ 「障害野ある子どもは、」⇒「障害野ある子どもの、」

○課題別会議「地域移行（施設から地域へ）」

○課題別会議「障害児計画相談」

○課題別会議「地域生活支援拠点（面的支援体制）の整備」

5. 【質疑応答】

Q1（参加者）

社会保障費の使い途が、国民のことを考えた配分になっていない。日本政府、広島県、東広島市といった行政機関、行政職員が税金の無駄遣いをしているのではないか。障害者施策についてもきちんと成果を出しているのか。行政も支援機関の専門職も、当事者に真摯に向き合い、支援しているのか。わがこととして考えているのか。

A1（障害福祉課）

税金の使い途については、行政機関各部門が与えられた仕事の中で一生懸命やっている。お叱りいただく部分はあるが、効果的に有効的に活用できるよう努めていきたい。

Q2（参加者）

P25 の「障害のある子どもの長期休暇の過ごし方」に質問したい。夏休み行事表を市内特別支援学校に配布したとある。難聴児が通う広島南特別支援学校には情報提供があるのか。

A2（「障害のある子どもの長期休暇の過ごし方」課題別会議座長）

市内にある黒瀬、西条特別支援学校と、三原特別支援学校にも市内の児童が 10 名程度在籍されているため配布している。その他は、市内の各小中学校の支援学級、当事者団体に配布している。難聴児の子どもたちのためのサークルにも配布している。そこから各家庭に配布されていけば届いているかもしれないが、そこまでは情報を確認していない。

Q3（参加者）

黒瀬特別支援学校と同様に、広島南特別支援学校も県立学校。東広島市内の難聴児も何名か通学している。広島南特別支援学校にも情報提供してもらえるか？

A3（「障害のある子どもの長期休暇の過ごし方」課題別会議座長）

今年度は配布先としてあがっていなかった。来年度は在籍児を確認し配布できるよう、課題別会議で検討していきたい。

8. 情報交換

○障害福祉課

- ・「あいサポートフォーラム東広島」について紹介。別添チラシ

○広島県心身障害児父母の会連合会

- ・広島県心身障害児父母の会連合会研修会について紹介。別添チラシ

以上